

「地域を支える建設業」 検討会議

第 49 回全体会議

長野県提出資料

県資料 1	令和 5 年度予算執行状況について	… 1
県資料 2	入札制度の見直し等について	… 3
県資料 3	週休 2 日工事の実施状況について	… 9
県資料 4	B I M / C I M の推進について	… 11
県資料 5	ICT 活用工事等への取組について	… 13
県資料 6	誰もが働きやすい現場環境づくりモデル工事の試行について	… 15
県資料 7	建設産業の次世代を担う人材確保の取組について	… 17



©長野県アルクマ
長野県 PR キャラクター「アルクマ」

治水 ONE
NAGANO

～みんなできとくむ『流域治水』～
長野県は『流域治水』を推進しています！



Youtube で
動画配信中！

令和 5 年度執行状況

建設部 技術管理室

1 執行状況

○上半期執行方針

全体（令和 5 年度当初予算及び令和 4 年度予算繰越分の合計額）の概ね 7 割以上の契約を目標とし、早期発注に努める。

○ 6 月末時点の執行率（令和 5 年度当初予算及び令和 4 年度予算繰越分の合計額）
59.9%

2 令和 4 年度 11 月補正に係る契約等の状況

○ 1 1 月補正予算の執行方針

特別な事情があるものを除き、原則として、令和 5 年 3 月末までに全ての箇所を公告するとともに、予算額の 5 割以上を契約することを目標とする。

○令和 5 年 6 月末の執行状況（実績）

【公告】

（件）

	予定件数	公告件数	公告率
工事請負費	287	246 (206)	85.7%
その他	257	244 (222)	94.9%
合計	544	490 (428)	90.1%

※（ ）内は令和 5 年 3 月末時点の実績

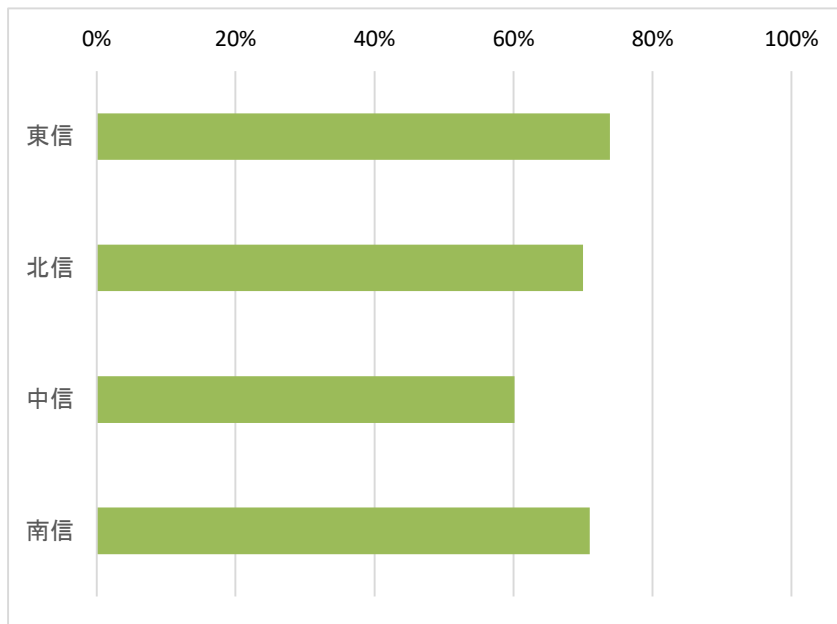
【契約】

（百万円）

	予定額	契約済額	執行率
工事請負費	27,531	21,744 (17,618)	79.0%
用地補償費	370	215 (59)	58.2%
その他	4,360	3,100 (1,780)	71.1%
合計	32,261	25,059 (19,457)	77.7%

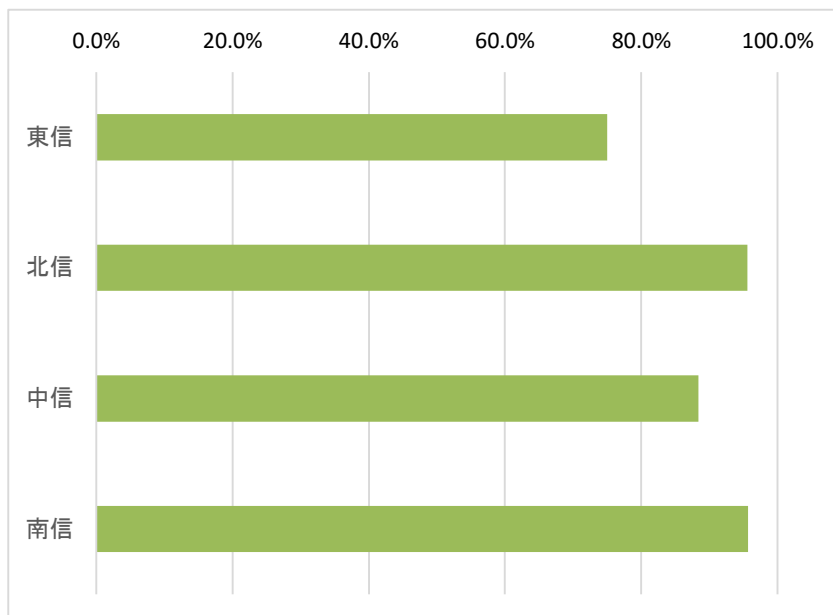
※（ ）内は令和 5 年 3 月末時点の実績

令和5年度 執行状況（工事請負費：R5.6末）



区分	東信	北信	中信	南信
執行率	73.9%	70.0%	60.1%	71.0%

令和4年度11月補正 公告状況（R5.6末）



区分	東信	北信	中信	南信
公告率	75.0%	95.6%	88.4%	95.7%

I 受注希望型競争入札の状況

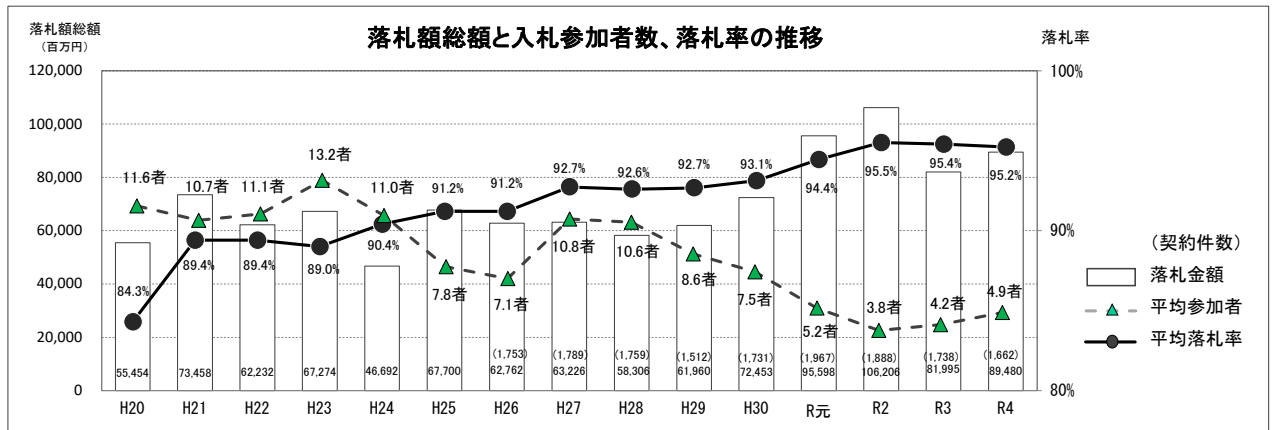
1 建設工事（環境部・農政部・林務部・建設部・企業局）

(1) 月別・年度別の状況

注）集計は、開札日を基準としている。（森林整備を除く）

区分	開札合計 (件)	不調 (応札なし)	不落	契約	平均参加者数(者)	平均落札率(%)	
令和3年度	4月	96	8	1	87	4.4	95.1
	5月	86	8	1	77	4.9	94.9
	6月	168	15	3	150	4.5	95.5
	7月	254	23	7	224	4.6	95.2
	8月	126	22	4	100	3.7	95.4
	9月	209	29	8	172	3.5	95.5
	10月	132	28	2	102	3.2	95.2
	11月	136	20	6	110	3.0	95.9
	12月	155	32	5	118	3.5	95.6
	1月	145	12	2	131	4.0	95.0
	2月	263	12	0	251	4.5	95.4
	3月	229	13	0	216	4.9	95.8
	合計	1,999	222	39	1,738	4.2	95.4
令和4年度	4月	79	2	1	76	5.9	94.9
	5月	59	5	4	50	6.8	94.9
	6月	125	14	3	108	5.5	94.8
	7月	228	22	5	201	5.6	94.9
	8月	154	20	3	131	3.9	95.4
	9月	189	19	7	163	4.1	95.8
	10月	163	21	4	138	3.5	95.5
	11月	137	20	1	116	4.3	95.0
	12月	174	13	2	159	4.1	95.6
	1月	124	6	3	115	4.1	95.7
	2月	244	9	4	231	5.9	95.0
	3月	178	4	0	174	6.0	94.9
	合計	1,854	155	37	1,662	4.9	95.2
令和5年度	4月	66	5	0	61	5.9	95.3

(2) 近年の入札状況



(3) 地域別(10ブロック)の動向

	佐久	上田	諏訪	上伊那	南信州	木曾	松本	北アルプス	長野	北信	全県
令和3年度											
平均参加者数(者)	4.6	3.2	6.6	4.4	3.9	1.6	3.6	4.0	4.8	4.4	4.2
平均落札率(%)	95.1	95.2	94.4	95.6	95.0	99.0	96.3	96.1	94.5	94.1	95.4
地元受注率(件数)(%)	95.5	88.1	97.4	89.5	93.4	87.8	94.3	94.6	94.1	91.6	93.0
地元受注率(金額)(%)	91.0	73.1	98.9	91.6	80.2	76.3	83.8	89.9	90.7	80.2	86.2
令和4年度											
平均参加者数(者)	5.8	4.2	5.6	3.6	6.8	1.9	3.5	3.8	5.9	5.1	4.9
平均落札率(%)	94.6	95.0	94.6	96.0	94.3	98.7	96.0	96.4	94.5	94.2	95.2
地元受注率(件数)(%)	95.5	88.1	95.1	90.8	88.1	89.9	96.5	93.9	95.3	87.8	92.7
地元受注率(金額)(%)	92.8	83.5	93.6	70.3	64.2	90.8	96.9	95.2	88.8	62.7	82.9

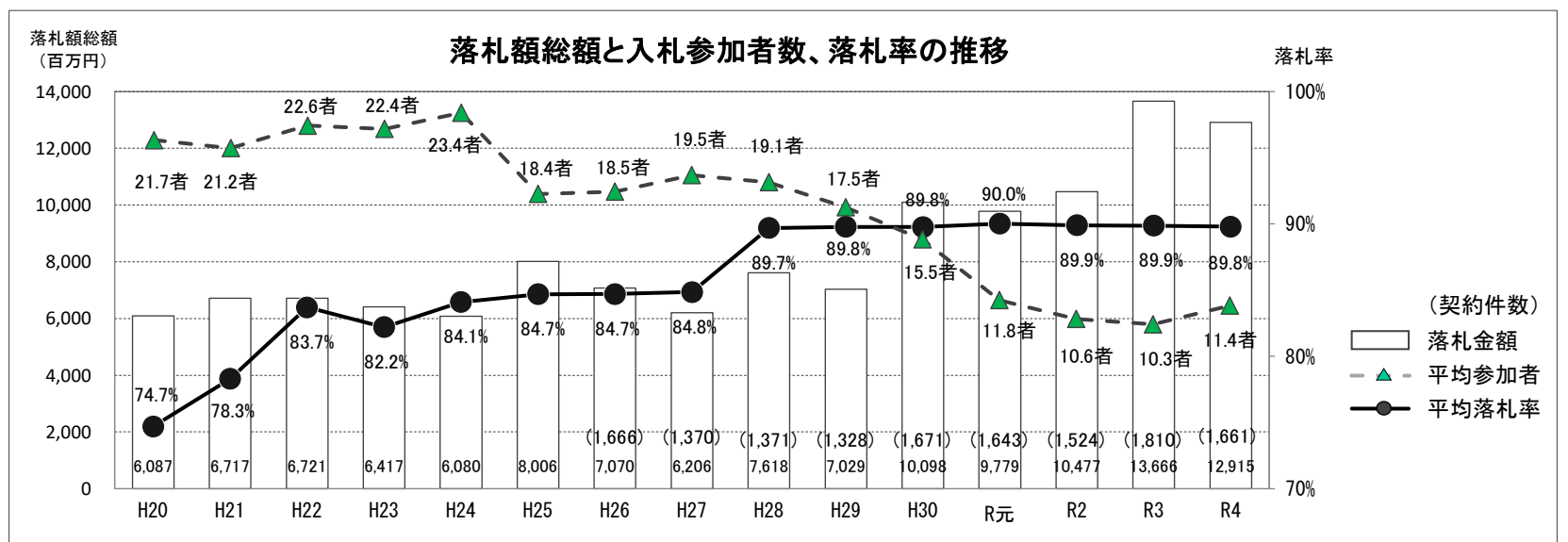
2 委託業務（環境部・農政部・林務部・建設部・企業局）

(1) 月別・年度別の状況

注）集計は、開札日を基準としている。（森林整備を除く）

区分		開札合計 (件)	不調 (応札なし)	不落	契約	平均参加者数(者)	平均落札率(%)
令和3年度	4月	113	1	0	112	11.5	89.8
	5月	108	0	0	108	12.2	89.9
	6月	214	4	1	209	12.4	89.7
	7月	288	10	1	277	9.8	89.9
	8月	143	4	2	137	7.3	90.0
	9月	142	9	1	132	8.1	89.9
	10月	112	6	0	106	8.2	90.2
	11月	114	7	1	106	9.5	90.0
	12月	141	2	0	139	10.2	89.9
	1月	129	2	0	127	10.7	89.9
	2月	177	2	1	174	10.2	89.6
	3月	183	0	0	183	12.0	89.8
	合計		1,864	47	7	1,810	10.3
令和4年度	4月	94	3	0	91	9.5	89.6
	5月	60	1	0	59	10.4	90.1
	6月	147	0	0	147	10.6	89.6
	7月	200	4	1	195	12.5	89.8
	8月	132	2	1	129	12.8	90.2
	9月	159	1	1	157	11.2	89.8
	10月	160	1	1	158	11.4	89.8
	11月	118	0	0	118	11.5	89.9
	12月	108	0	2	106	9.9	89.7
	1月	148	0	0	148	11.3	89.8
	2月	216	1	0	215	12.3	89.7
	3月	138	0	0	138	10.9	89.8
	合計		1,680	13	6	1,661	11.4
令和5年度	4月	64	0	0	64	12.4	90.0

(2) 近年の入札状況



II 総合評価落札方式の状況（令和5年3月末現在）

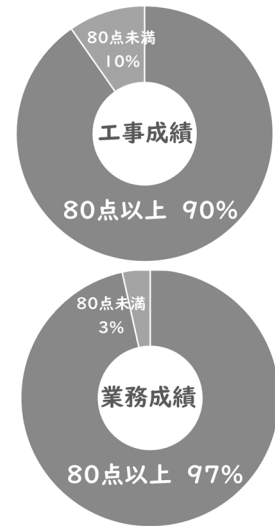
（単位：件）

区分		平成16～30年度 (～H20試行)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
工事	技術等提案型	55	8	2	2	3	技術等提案Ⅱ型含む
	簡易型	6,773	691	772	535	509	
	簡易Ⅱ型	104	109	71	113	130	
	地域貢献等	-	35	153	229	266	R1.8以降実施
	計	6,932	843	998	879	908	
委託業務	技術等提案型	74	0	0	0	5	技術等提案Ⅱ型含む
	簡易型	3,415	524	579	748	776	
	簡易Ⅱ型	574	341	297	338	307	
	計	4,063	865	876	1,086	1,088	
合計		10,995	1,708	1,874	1,965	1,996	

総合評価落札方式における工事成績点の評価（企業）

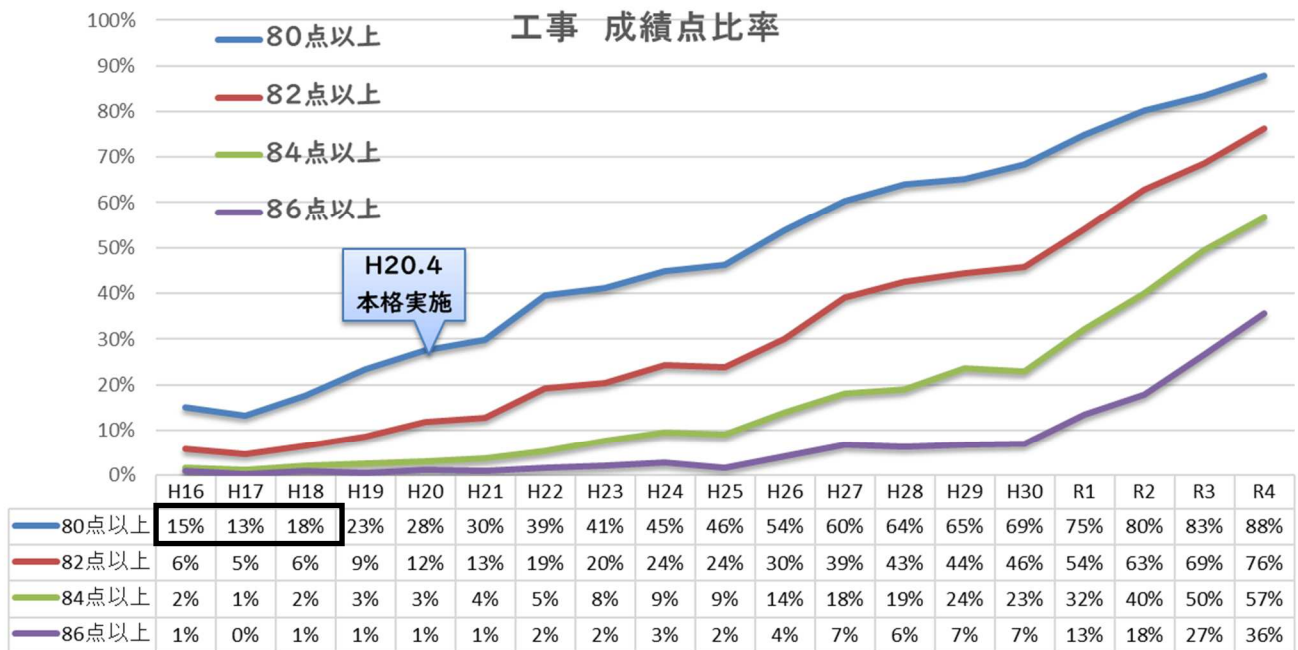
- 経済性に配慮しつつ価格以外の多様な要素をも考慮し、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約をするため総合評価落札方式を適用している。価格以外の要素の一つとして、工事・業務成績点の優れた者を評価している。
- 制度開始時は、業者全体の3割程度の評価点が満点となるよう工事・業務成績点の上限（以下上限値という）を設定した。この時は、80点以上の者が3割程度あったため、上限値を80点として設定し、現在まで運用している。
- しかし近年は成績点の平均値も上がり、応札者の9割以上が上限値の80点を超え、評定点に差が付きにくい状況。

応札者の成績点内訳



令和3年度実績（簡易型）

[データ範囲 H16年度：1～3月、R4年度：4～12月]



制度開始時は、80点以上の者が工事で約2割、業務で約3割を占める

※成績点比率の算定：年度内に竣工・完了した工事・業務を対象。（総合評価落札方式への応札有無は問わない。）

※制度開始時(H20)は過去3年間の成績点平均値で評定（現在は2年もしくは4年）



建設工事の総合評価落札方式における 評価項目の見直し（若手・女性技術者の配置（試行拡大））

若手入職者の減少と高齢者の離職により技術の継承ができなくなり、建設業者の施工能力や品質管理への影響が懸念されるなか、誰もが活躍できる建設業を目指し、従事人口の割合が低い若手・女性技術者の実績を積む機会の確保に向け、総合評価落札方式における価格以外の評価点（評価項目）を見直します。

1 現状と課題

- 若手技術者の活躍の確保に向けた総合評価落札方式における取組については、平成27年10月から随時見直しを行いながら実施しており、現在、主任技術者・現場代理人への配置について加点を実施。
- 一方、女性技術者については現在取組をしていないが、建設業の現場で働く女性技術者の割合は全産業に比べ低く、誰もが活躍できる建設業の実現に向け、改善の余地は大きい。若手技術者に加え、女性技術者の活躍の場の確保が必要。
【全産業における女性の割合45%に対し、建設業技術者における女性の割合は3%】

2 見直し内容（案）

【見直し（拡大）】

- 1) 主任技術者及び現場代理人への配置の加点对象について、若手技術者に加え、女性技術者も評価する。（年間30件程度で試行）

（現行）

評価項目
若手技術者（40歳未満）の主任技術者への配置
若手技術者（35歳未満）の現場代理人への配置
※主任技術者と兼任する場合は評価しない

（見直し後）

評価項目	評価点 (変更なし)
若手技術者（40歳未満）・ <u>女性技術者の主任技術者への配置</u>	0.5
若手技術者（35歳未満）・ <u>女性技術者の現場代理人への配置</u>	0.25
※主任技術者と兼任する場合は評価しない	

- 2) 主任技術者に実績の少ない若手技術者（40歳未満）を配置した場合に加え、女性技術者を配置した場合も、現場代理人の持つ資格、実績（工事成績、優良表彰）で評価する。（全案件対象。）

※現場代理人として実績豊富な技術者を配置し主任技術者の指導に関わっていただくことで、実績の少ない若手・女性への技術伝承をはかるとともに、実績豊富な技術者にも継続して活躍の場を確保する。

3 実施（予定）時期

令和6年4月頃（令和5年度契約審議会後の予定）

建設工事の総合評価落札方式（地域貢献等簡易型）における 評価方法の見直し（災害時の体制評価）

地元建設企業がその役割を担い続けることができるよう、地元企業の受注機会の拡大と技術力の維持・向上を図ることを目的に令和元年8月以降の公告案件から『総合評価落札方式（地域貢献等簡易型）』を行っています。今般、建設業法ならびに建設業法施行規則の規定に基づく経営事項審査の項目及び基準の改正がなされたことから、これに伴い経営事項審査を活用している評価方法を見直します。

1 現状と課題

- 総合評価落札方式（地域貢献等簡易型）においては、災害復旧への備えのある者として、災害時の復旧に必要な建設機械の保有について、経営審査事項において1台以上保有していることが確認できる者に加点を実施。
- 令和5年1月1日の経営事項審査の改正に伴い、経営審査上の加点対象となる保有機械について、ダンプトラックの積載量の拡大（5t以上→すべて）ならびに、ハンドガイドローラーや高所作業車の追加等がなされたことから、地域の実情にあわせ「災害時の復旧に必要な建設機械の保有の評価」についての見直しの必要が生じている。

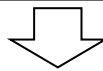
2 見直し内容（案）

【見直し】

災害時の復旧に必要な建設機械の保有の評価について、保有機械の種別や台数など、発注機関ごとに地域の災害時の対応や企業の実情を踏まえた選択ができるようにする。

（現行）

災害時体制（必須）：災害時の復旧に必要な建設機械の保有を評価する。（0.5点）
経営事項審査「建設機械の保有状況（W7）」の加点を得ている者
※1台以上の所有があればW7は加点される



（見直し後）

災害時体制（必須）：災害時の復旧に必要な建設機械の保有を評価する。（0.5点）
（次の中から発注者が選択）
1) 経営事項審査の建設機械の保有状況（W7）の加点を得ている者
2) 経営事項審査の建設機械の保有状況（W7）において、発注者が定める点以上の加点を得ている者
3) 発注者が定める建設機械種別ならびにその台数（必要に応じオペレーターを追加）を確保している者

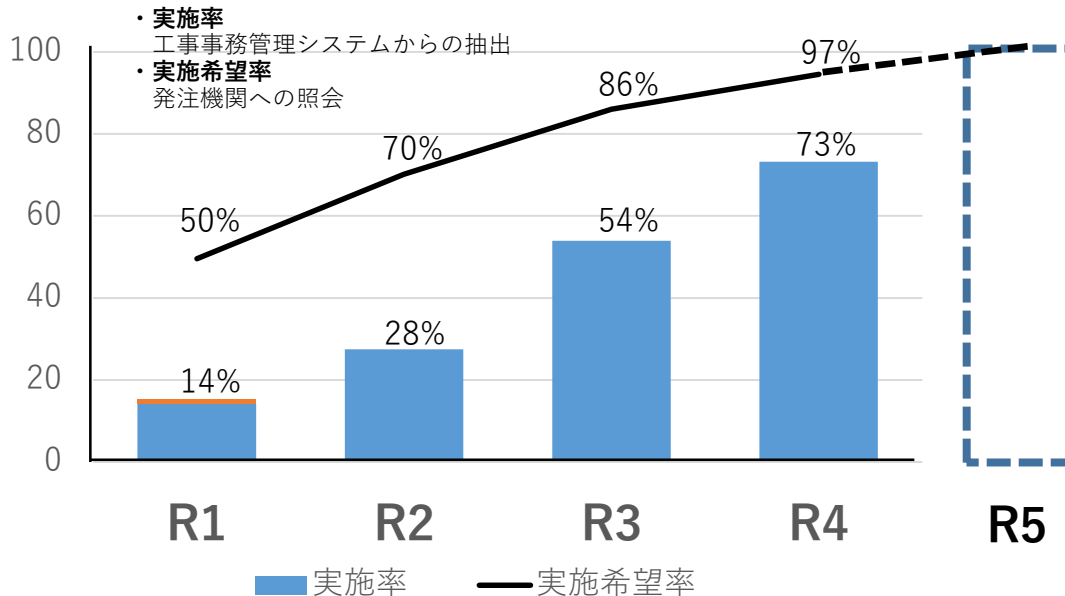
3 実施（予定）時期

令和6年4月頃（令和5年度契約審議会後の予定）

週休 2 日工事の実施状況について

技術管理室

1 実施状況の推移（施工者希望型） 令和 5 年 3 月末現在



2 実施状況の推移（発注者指定型）

発注者指定型工事：R 1 年度 1 6 件、R 2 年度 8 件、R 3 年度 5 件、R 4 年度 2 件

3 週休 2 日工事の主な取組の推移

- 平成 3 0 年 4 月
 - ・ 施工者希望型導入
 - ・ 4 週 8 休の場合、変更で経費補正
 - ・ 工事成績点加点
- 平成 3 1 年 4 月
 - ・ 4 週 6 休、4 週 7 休についても変更で経費補正
 - ・ 4 週 8 休以上の場合、履行実績証明を発行
- 令和元年 9 月
 - ・ 発注者指定型導入（当初から経費補正）
- 令和 2 年 4 月
 - ・ 災害復旧工事も施工者希望型の対象とする
 - ・ 補正係数の改定
- 令和 2 年 9 月
 - ・ 週休 2 日工事の実績企業・技術者に総合評価の加点を実施
- 令和 2 年 1 0 月
 - ・ 施工者希望型も当初から経費補正
- 令和 3 年 4 月
 - ・ 市場単価も経費補正の対象
- 令和 5 年 1 0 月
 - ・ 原則発注者指定型による発注に移行予定

4 希望したが実施できなかった主な理由（R 4 工事）

- ・ 会社で取り組む体制が無かった
- ・ 隣接工事の関係で早期に完成させる必要があった
- ・ 現場条件や近隣で行われる他工事との調整が必要だった
- ・ 災害復旧対応で緊急を要した
- ・ 下請け業者が専門業者で、次の現場があるため施工期間が限られた

市町村への担い手3法の遵守支援 (ハンズオン支援)

技術管理室

1 建設事業の発注に関する取組について

令和元年、「新・担い手3法」として、品確法・建設業法・入契法が改正

▶ 発注者：長野県の全ての市町村で適正な入札契約制度への対応が責務

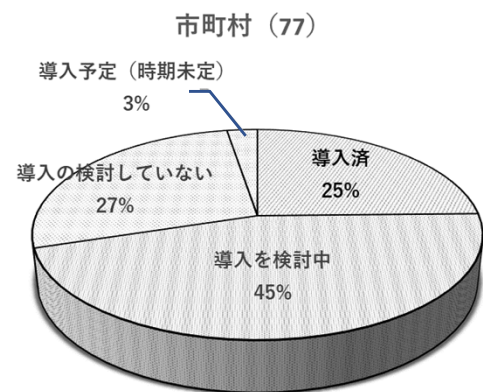
週休2日、適正な工期の設定、施工時期の平準化、適切な予定価格の設定、ダンピング対策、など

特に時間外労働の上限規制の適用に向けた積算や予算措置が必要

2 市町村における週休2日工事の導入状況

令和4年11月時点の県内の市町村における週休2日工事の導入率は25%(右図)

国(国交省・労働局)と連携して週休2日の確保を考慮した適正な工期の設定に努めることや、必要となる労務費や現場管理費を請負代金に適正に反映させること等について市町村に支援していく。



市町村における週休2日工事の導入状況

【令和4年11月調査】

3 入札契約改善に向けた県の支援

①ハンズオン支援(令和5年度から) NEW

国土交通省が派遣する民間支援事業者が県内市町村の入札契約改善を支援

○週休2日工事やダンピング対策など市町村が抱える改善すべき課題を明確化

○個別課題の対応方針の決定や入札契約改善のためのロードマップ作成を支援

②おでかけ技術管理室(令和元年度から継続)

市町村が「新・担い手3法」の内容に応える体制を整えられるよう、法の解説や入札・契約に関する出張相談を行うもの

○入札・契約における個別具体的な実務や疑問について県の事例を幅広く紹介

③スケジュール

7月下旬から「おでかけ技術管理室」と「ハンズオン支援」が連携

市町村との勉強会や県からのフォローアップを実施

(勉強会：8月/9月/11月/1月 計4回、フォローアップ：9月以降随時)

BIM/CIMの推進について

技術管理室

1 BIM/CIMの推進について

人口減少が進むわが国では、少子高齢化により益々労働力が不足しており、この大きな課題に対応するために国を挙げて建設DXが進められています。長野県でも、建設部DX方針に沿って、建設現場の生産性向上及びデータ活用環境・推進体制の構築を進めていくために、BIM/CIMを推進していきます。

2 BIM/CIM活用業務・工事の実施（予定含）状況

令和5年度 BIM/CIM活用実施件数(速報)

事務所名	R2		R3		R4		R5	実績 (R2~R4)
	件数	件数	うち繰越	件数	うち繰越	予定		
佐久	1	2	1	1	0	3	4	
上田	14	8	7	3	2	0	25	
諏訪	1	1	0	0	0	1	2	
伊那	0	4	3	1	1	4	5	
飯田	2	43	7	8	1	2	53	
南部	0	13	9	4	4	0	17	
松川ダム	0	1	0	0	0	0	1	
木曾	0	4	2	4	0	2	8	
松本	0	4	1	5	2	1	9	

※太枠をR5の取組数としてカウント

事務所名	R2		R3		R4		R5	実績 (R2~R4)
	件数	件数	うち繰越	件数	うち繰越	予定		
安曇野	7	5	5	8	7	5	20	
大町	1	4	3	1	0	1	6	
千曲	0	2	0	8	1	1	10	
須坂	0	2	0	0	0	0	2	
長野	2	5	2	12	7	0	19	
北信	0	10	5	2	2	0	12	
犀川	0	2	1	4	1	1	6	
姫川	1	4	1	5	0	2	10	
土尻	0	10	7	6	6	1	16	
合計	29	124	54	72	34	24	225	

R5.6月末 現在

※速報値のため、確定数字ではありません。また、BIM/CIMは受注者希望による実施もあることから、今後箇所数は増加が見込まれます。

3 BIM/CIM活用事業の方針

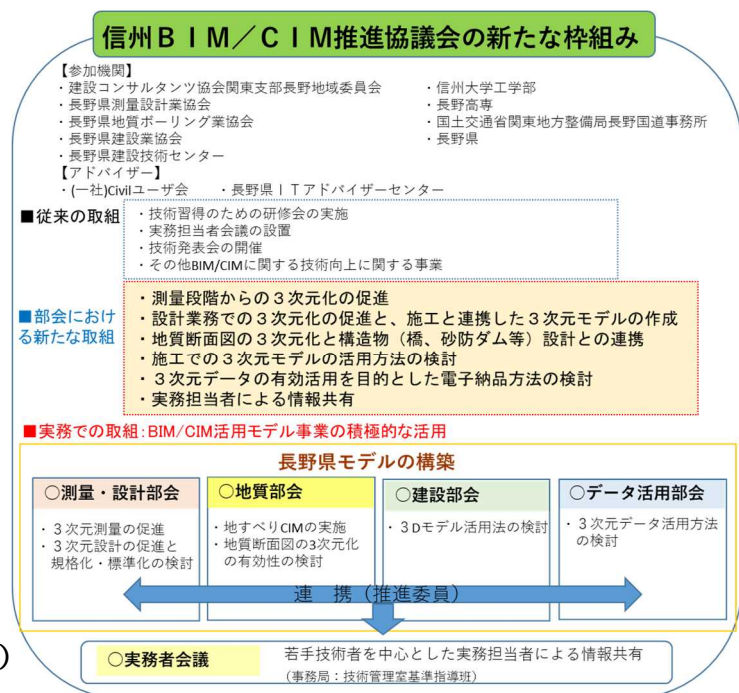
- 補助事業等規模の大きな事業は、原則測量段階からBIM/CIMの活用に取り組む
- 上記以外、BIM/CIM活用の効果が期待できる業務等は受注者希望型で発注
- 業務でBIM/CIMを活用した事業では、原則、ICT施工として工事発注

4 関係団体との連携

- 信州BIM/CIM推進協議会
 - R5.3.27：第2回総会開催
 - R4.9~R5.2月：各部会開催
- 実務者会議
 - R4.7.14開催
 - R5.1.31開催
- BIM/CIMトークライブ
 - 全20回開催（概ね月2回）

5 今後の取組予定

- 部会毎の情報共有
- 実務者会議（2回）
- 発注者向け3DCAD研修会
- BIM/CIM現場見学会
- 推進協議会
- BIM/CIMトークライブ（月2回）



ICT 活用工事等への取組について

建設産業の生産性向上や、魅力の創出による担い手確保のため、ICT 技術の活用に積極的に取り組みます。

1 ICT活用工事の実施状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ICT 土工	45 件 (10)	70 件 (5)	100 件 (3)
ICT 舗装工	8 件 (1)	28 件 (0)	26 件 (0)
その他	12 件 (0)	17 件 (0)	39 件 (0)
	65 件	115 件	165 件

() : 内発注者指定件数

2 ICT 活用工事の実施方針

- ・原則として、建設部が入札公告する全工事を対象とする
- ・ICT 技術の一部活用を可能とする。
- ・適用工種を拡大して ICT 活用工事を推進する

3 適用工種

- | | | |
|--------------------------------------|---|-------------|
| (1) ICT 土工 | } | H30. 4. 1から |
| (2) ICT 舗装工 | | |
| (3) ICT 作業土工 (床堀) | } | R1. 10. 1から |
| (4) ICT 付帯構造物設置工 | | |
| (5) ICT 法面工 (吹付工) | | |
| (6) ICT 地盤改良工 (浅層・中層混合処理) | | |
| (7) ICT 地盤改良工 (深層混合処理) | | |
| (8) ICT 法面工 (吹付法砕工) | } | R2. 10. 1から |
| (9) ICT 舗装工 (修繕工) | | |
| (10) ICT 土工 (1,000m ³ 未満) | } | R4. 10. 1から |
| (11) ICT 小規模土工 | | |
| (12) ICT 擁壁工 | | |
| (13) ICT 基礎工 | | |
| (14) ICT 構造物工 (橋脚・橋台) (案) | | |
| (15) ICT 構造物工 (橋梁上部工) (試行) | | |

4 総合評価における加点

公告日時点で履行実績証明書の発行日から1年以内の実績を有する企業、および2年以内の実績を有する技術者が対象。

対象工事：予定価格8千万円以上 ⇒ 5千万円以上に拡大 (R5. 10月予定)

誰もが働きやすい現場環境づくりモデル工事の試行について

建設産業を支える若手や女性技術者の確保・育成を中心とした将来の担い手確保が課題となっており、建設現場における労働環境の改善が求められています。

若手や女性に選ばれる魅力ある建設産業の実現に向け、誰もが活躍できる、誰もが働きやすい現場環境づくりを推進します。

1 現場点検等

誰もが働きやすい現場環境づくりに向け、現場で求められる取組内容を検討するため、現場での点検、意見交換を実施

日時：夏季：令和4年8月18日（木曜日）、冬季：令和5年1月18日（水曜日）

出席者：長野県建設業協会女性部会、現場施工業者 主任技術者・現場代理人 他
長野県建設女性の会、建設事務所、県庁 技術管理室

事務所	工事名	箇所名
上田建設事務所（夏）	令和3年度 防災・安全交付金（道路）（加速化）工事	（国）254号 上田市 東内～西内（狹窪バイパス2工区）
佐久建設事務所（夏）	令和3年度防災・安全交付金（道路）工事	（主）佐久小諸線 佐久市 伴野～鳴瀬（深町橋1工区）
	令和3年度河川等災害関連（河川）工事	（一）抜井川 佐久穂町 海瀬
大町建設事務所（冬）	令和4年度交付金通常砂防（重）工事	（砂）北和田沢 松川村 大和田
	令和3年度防災・安全交付金施設維持向上（加速化）工事	（一）高瀬川 池田町 池田2工区

2 取組内容

現場点検等の結果を踏まえ、令和5年3月28日、「誰もが働きやすい現場環境づくりモデル工事試行要領」を策定し、モデル工事の試行に取り組む

＜モデル工事の実施項目＞

以下の項目から選択し実施

- ① 現場通路の改善（手すり・すべりにくい通路の設置）
- ② 女性専用更衣室・休憩室の設置
- ③ ごろ寝のできる広い休憩室の設置
- ④ 快適トイレの増設・洗面所の快適化
- ⑤ 施工箇所への給電設備の設置・給電設備の複数化
- ⑥ 給水設備の設置
- ⑦ 施工箇所に休息スペースの設置

3 今後の予定

- ・令和5年度（7月以降）、試行要領に基づき各事務所2箇所モデル工事を実施（発注者指定）
- ・令和5年度 現場点検及び意見交換会（夏季：令和5年8月29日 北信建設事務所、冬季：南信地区開催）
- ・令和6年度、モデル工事の効果検証を行い更なる改善を図り「誰もが活躍できる、誰もが働きやすい現場環境づくり」を推進

- 建設産業従事者の減少と高年齢化が進行し、将来的には担い手不足となることが懸念
- 社会資本の整備・維持管理や自然災害への対応等を確実に進めていくためには、次世代を担う人材の確保が喫緊の課題
- ICTを活用した生産性向上や、週休2日・現場環境改善による働き方改革などの新たな建設業の姿を発信しながら、若い世代に建設産業の魅力を伝え、就労意欲を高める取組が必要

1 建設系学科高校生を対象とした就業促進

取組の目的

土木・建築等の専門教育を受ける高校生に対し、実践的・専門的な学びの機会を提供することで、県内の建設産業への就業を促進する

[参考] 建設系学科高校生の建設産業への就職割合 75% (R4卒業生)

実施体制

建設関係団体、教育機関、県など産・学・官が連携して取組を実施

(1) 建設技術実践プロジェクト事業

建設産業の魅力を体感してもらうため、実際の建設現場を学びのフィールドとし、第一線で活躍する技術者の指導の下で、測量・設計から工事までの一連のプロセスを自ら実践する機会を提供

(南安曇農業高校、上伊那農業高校、飯田OIDE長姫高校、長野工業高校)

R5

南安曇農業高校

校内歩道整備



測量 | 講師 長野県測量設計業協会

長野工業高校

裾花川ウォーキングロード整備



施工 | 講師 長野県建設業協会

飯田OIDE長姫高校

松川ランニングロード整備



(2) 建設関係資格取得支援事業

入職後に必要な専門資格の取得を支援する試験準備講座を開催

R5

資格区分	開催日/対象校
2級土木施工管理技士補	7月31日(月) - 8月2日(水) 南安曇農業高校
	8月9日(水) - 10日(木) 長野工業、丸子修学、中野立志
	8月21日(月) - 22日(火) 飯田OIDE長姫高校
2級建築施工管理技士補	8月9日(水) - 10日(木) 長野工業、上田千曲、中野立志
	8月21日(月) - 22日(火) 飯田OIDE長姫高校
測量士補	4月15日(土) - 16日(日) 飯田OIDE長姫高校



長野工業高校

2 中学校の職場体験学習と連携した建設産業の魅力発信

取組の目的

建設産業の将来の担い手を持続的に確保していくため、より若い年代から建設産業を身近な職業として、興味、関心を抱いてもらうことが必要

中学生に建設現場や仕事の内容を知ってもらうことで、建設産業への就職を目指して高校・大学の建設系専攻科等へ進路選択する生徒を増やしていく

取組方法

中学校がキャリア教育の一環で行う「職場体験学習」と連携した取組とすることで、多くの学校や生徒との交流を促進する

職場体験学習とは

生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動（文部科学省）

【出前講座】 学校での学習会方式



- ・建設業者が学校を訪問
- ・多くの生徒を対象に学習を実施

【職場体験】 現場への受入れ方式



- ・3日程度の間、数人の生徒を職場に受入れて仕事体験を実施

R4

- 県教委を通し全県に取組の周知
- 出前講座の実施（千曲市、塩尻市）

R5

- 出前講座の実施（安曇野市、中野市）
- R6に向けた地域拡大への検討

R5取組

中野市立高社中学校 2年生 職場体験学習【出前講座】

令和5年5月26日（金）5-6時間目 講師：長野県建設業協会（青年部会、女性部会）建設部（本庁、現地機関、技術管理室）

災害対応 -建設業の底力- 令和元年台風19号ドキュメント



新技術 体験

ICT建設機械のVR体験



模型等を使った体験学習①

土石流、液状化、耐震模型実験など



模型等を使った体験学習②

ドローン実演、除雪車乗車体験など



今後の取組

- 実施場所・内容を業界で共有し、全県へ広げる取組を推進
- 教育委員会等と連携して、地域の建設企業と中学校とがつながる仕組みを構築し、更なる交流の機会を創出

建設産業における担い手確保・育成と生産性の向上について

施策の視点	事業・取組	R3年度	R4年度	R5年度
		実績	実績	実施予定
担い手の確保・育成	【就労促進】 ・建設系学科高校生を対象とした就労促進事業 ・建設技術実践プロジェクト事業 ・2級土木・建築施工管理技士・測量士補試験準備講座 受講者の合格率 ・建設現場への中学校職場体験学習の受入 ・木造建築物の担い手確保に向けた啓発事業	12校 (2,253人) 3校 (50人) 4会場 (87人) (土木2,建築1,測量1) 土木58.5% 建築50.0% モデル実施(4回)	12校(1,933人) 4校 (51人) 5会場 (80人) (土木3,建築1,測量1) 土木48.8% 建築25.8% 4中学校(270人)	12校 4校 6会場 (土木2,建築2,測量2) 目標70% 5市 (安曇野・中野へ拡大) 7校
	【週休二日】 ・入札参加資格で加点 ・週休2日工事の拡大実施 実施工事数(割合) ・週休2日の確保を評価する入札(総合評価 R2年9月~)	985者 加点 1,088件(86.0%) 467件	1,082者 加点 1,095件(97.1%) 197件(9月末)	継続 発注者指定型拡大検討 継続
	【労働環境・処遇改善】 ・現場環境の改善(快適トイレ、更衣室等) ・公共工事設計労務単価の改定(県内主要8職種単純平均) ・建設キャリアアップシステム(CCUS)の登録促進 登録状況※1 ・CCUSの活用を評価する入札(総合評価) R2~ ・CCUSの登録を新客観点数の加点項目(入札資格)R4~	快適T 53件 21,850円(R4.4) 1,637業者 (21.4%) 339件	現場点検実施(5現場) 快適T 132件 23,175円(R5.3) 2,517業者 (33.4%) 256件(9月末) 512業者	試行要領策定 モデル工事実施 継続 継続 継続 継続
	・担当した技術者の名前を刻もうプロジェクト ・優良技術者表彰 一般部門 ・ " 若手部門 ・若手技術者の配置を総合評価で加点評価	4件 74人 21人 19件	2件 70人 26人 9件(9月末)	継続 継続 継続 現場代理人への加点拡大
	・失格基準等、低入札価格調査の改善 ・適正な工期設定 ・適時適切な設計金額の算定	低入札価格調査94件 継続 継続	(集計中) 継続 実勢価格変動時改定	継続 工程表明示 に向けた取組 単価の毎月改定
	・ゼロ県債の活用 ・債務負担行為の活用 ・早期契約制度、フレックス工期の活用	30.5億円を設定 542億円(実績) 工事 484件	14億円を設定 864億円(実績) 工事 335件	継続 継続 継続
	・平準化率※2	0.98	(集計中)	—
生産性の向上	・ICT活用工事の実施拡大 ・ICT活用工事を評価する入札(総合評価 R2年9月~)	9工種 115件 (土工72件、舗装30件、 ほか(法面等)13件) 204件(総合評価)	12工種に拡大 165件 (土工100件、舗装26件、 ほか(法面等)39件) 89件(9月末)	小規模工種拡大 (排水構造物等) 5,000万円に引き下げ
	・遠隔臨場の実施(試行)	23件	33件	調査業務委託に 活用検討
	・BIM/CIMの実施拡大 ・BIM/CIM活用事業(取組件数)	実務者会議・総会 122件	実務者会議・部会・ 現場見学会・総会 105件	会議・部会・ 現場見学等実施 推進
	・コンクリート規格の標準化等による省力化	継続	継続	継続
その他	下請重層化に伴う取組			重層化実態調査実施
	長野県建設産業担い手確保・育成地域連携ネットワーク会議	1回開催 (書面開催)	3月開催 (書面開催)	7月開催
	工事書類の簡素化の取組	工事書類簡素化 ガイドライン策定	ガイドラインの点検	書類の電子化を見据 えた改定に着手

※1 (一財)建設業振興基金の建設キャリアアップシステム公開事業者情報の検索結果より(R3はR3.10.31時点、R4はR4.11.30時点)

※2 平準化率=(4~6月の工事平均稼働件数) / (年度の工事平均稼働件数)

令和5年度 就労促進に係る取組の概要（実施予定・実績報告）

令和5年4月19日時点まとめ

担当事務所	実施高校	項目	実施概要	時期(月)	期間	対象学年	予定人数(人)	参加実績(人)	場所	協力団体	
佐久	佐久平総合技術高等学校 (遠間キャンパス) 食農クリエイト科 環境共生コース	現場見学	建設現場見学会等(農村整備・インフラ整備等)	6月9日	1日	3年	24		佐久地域	建設業協会 佐久支部	
		企業実習	インターンシップ	6月6～8日	3日	3年	希望者		佐久地域	建設業協会 佐久支部	
		現場見学	建設現場見学会等(農村整備・インフラ整備等)	10月下旬～ 11月上旬	半日	2年	20		佐久地域	建設業協会 南佐久支部	
上田	上田千曲高校	現場見学	現場見学	5月25日(木)	1日	3年	39+2		東北信で 1カ所づつ	建設業協会 上小支部	
		企業実習 (インターンシップ)	インターンシップ	7月下旬～ 8月上旬	2～3日	2年	39		各事業所	学校・ハローワーク ・建設業協会	
		資格関係講習 (施工管理)	学科試験準備講座(資格取得支援事業) 2級建築施工管理技士(学科)	8月上旬	3日	123年	希望者		長野市内	建設業協会本部	
		企業説明会	企業説明会	11月～12月	2時間	12年	80+6		校内	建設業協会 上小支部	
		意見交換・交流等	意見交換会	11月～12月	2時間	職員	6		上小建設会館	建設業協会 上小支部	
	丸子修学館高校	現場見学	現場見学		9月～11月	半日	新2年 新3年	24名 23名		上田市内	各企業ごとで 見学希望
		実務実習 (測量設計等)	三次元測量、CIM講習		9月～11月	半日	新2年 新3年	24名 23名		校内	測量設計業協会 東信支部
		企業実習 (インターンシップ)	インターンシップ		8/1～17	約2日間	新2年	16名		上田市内	ハローワーク 建設業協会上小支部
		専門講習 (測量設計等)	三次元測量、CIM講習 建築CAD BIM講習会		9月～11月 6月～7月	半日 半日	新2年 新3年	24名 23名		校内	測量設計業協会 東信支部
		資格関係講習 (施工管理)	2級土木施工管理技士(学科) 2級建築施工管理技士(学科)		8月上旬	5日間	新2年 新3年	10名		長野市	建設業協会 本部
諏訪	富士見高等学校		測量実習、ドローン講義・実習	7月		3	15		富士見高等学校	長野県測量設計業協会(南信支部)	
伊那	上伊那農業高校	現場見学	建設現場	2年…5月～9月 3年…5月	半日	現場見学 就労現場	20 16		上伊那地域	3年生は働く様子を 見学できれば	
		実務実習 (測量設計等)	先端測量技術	10月	半日	2年	20		本校構内		
		実務実習 (工事施工等)	丁張実習	4月	半日	3年	16		伊那市 春日公園		
		資格関係講習 (施工管理)	土木施工管理技士2級10月	試験前	3日 以上	希望者			できれば 近隣	受験者が少なければ中止	
		建設技術実践 プロジェクト	インターロッキングブロック舗装	5月～10月	3日 以上	3年	16		伊那市 春日公園		
飯田	飯田OIDE長姫高校 (社会基盤工 学科)	現場見学	土木の日 建設現場見学会	11月	半日	2年	37		下伊那地区	建設業協会	
		実務実習 (測量設計等)	最新測量器 実技講習会	6月	1日	3年	36		校内・周辺	測量設計業協会	
		実務実習 (工事施工等)	松川アダプトプログラム	6月～12月	週1回 半日	3年	8		松川河川敷		
		実技講習 (重機操作等)	建設重機操作 体験講習会	12月or1月	半日	1年	40		校内	建設業協会	
		企業実習 (インターンシップ)	インターンシップ	8/31,9/1	2日	2年	37		下伊那地区	建設業協会 測量設計業協会	
		行政職場体験	インターンシップ	8/31,9/1	2日	2年	6		飯田建設事務所	飯田建設事務所	
		専門講習 (工事施工等)	刈払機作業安全衛生教育講習	6月	1日	2年	37		校内	建設業協会	
		一般講習 (全般)	建設現場安全教育実技講習会	9月	半日	3年	36		校内	建設業協会	
		資格関係講習 (施工管理)	2級土木施工管理技士補 試験準備講座	8月	1日	2年	37		校内	建設業協会 飯田建設事務所	
		建設技術実践PJ	松川おいでなんしょプロジェクト (松川河川敷ランニングロード舗装施工)	6月～1月	週1回 半日	3年	8		松川河川敷	建設業協会 測量設計業協会	

担当事務所	実施高校	項目	実施概要	時期(月)	期間	対象学年	予定人数(人)	参加実績(人)	場所	協力団体
	飯田OIDE長姫高校(建築科)	現場見学	土木の日 建設現場見学会	11月	半日	2年	35		下伊那地区	建設業協会
		企業実習 (インターンシップ)	インターンシップ	8/31,9/1	2日	2年	20		建設会社 など	建設業協会 測量設計業協会
		行政職場体験	インターンシップ	8/31,9/1	2日	2年	8		飯田市 飯田建設事務所	飯田市 飯田建設事務所
		一般講習 (全般)	建設現場安全教育実技講習会	8月	半日	3年	36		校内	建設業協会
		一般講習 (全般)	講演会(女性技術者)(建築関係)	12月	半日	2年	35		校内	建設業協会
		資格関係講習 (施工管理)	2級建築施工管理技士補 試験準備講座	8月	2~3日	3年	36		校内	建設業協会
木曾	木曾青峰高校	実務実習 (測量設計等)	丁張実習	6月	1日	3年	33		校外	建設業協会 木曾支部
		専門講習 (測量設計等)	CAD実習	6月	2h	3年	16		校内	建設業協会 木曾支部
		実技講習 (重機操作等)	刈払い機安全技能実習講習	10月	半日	1年	30		校内	建設業協会 木曾支部
		専門講習 (測量設計等)	測量技術講習	10月	2h	2年	16		校内	測量設計協会 中信支部
		現場見学	砂防堰堤工見学	10月	2h	2年	16		校外	建設業協会 木曾支部
安曇野	南安曇農業高校	工事現場見学	工事現場見学	7月31日	1日	1	40		別途検討 (市内)	建設業協会
		資格関係講習	2級土木施工管理技士補 試験準備講座	7月~8月	3日	3	33		校内	建設業協会
		企業実習	インターンシップ	7月~8月	3日	2	39		中信地区	-
		行政職場体験	県・市町村	7月~8月	3日	2	39		中信地区	-
		現場実務実習	鉄筋結束・型枠製作	8月31日	1日	2	27		校内	建設業協会
		専門分野講習	測量技術講習会、GNSS基準点測量	9月14日	1日	2	39		学校の 第2農場内	測量設計業協会
		実技実習	建設重機の運転実務	9月21日	午後	2	27		学校の 第2農場内	建設業協会
		現場実務実習	U字溝設置	11月16日	半日	2	27		学校の 第2農場内	建設業協会
		展示	学祭での重機等の展示 (ロータリ除雪機、パネル)	10月8日	1日	-	-		学校	-
		建設技術実践PJ	(要調整)	(要調整)	3日	3	16		要調整	測量設計業協会
大町	池田工業高校	現場見学	工事現場見学	9月~10月	半日	2年	22		未定	建設業協会 大北支部
		専門講習(室内)	CADソフト体験学習	9月~10月	半日	2年	22		池田工業高校	建設業協会 大北支部
		一般講習(室内)	長野県職員(建築)の業務紹介	9月~10月	半日	2年	22		池田工業高校	建設業協会 大北支部
須坂	須坂創成高校	実務実習 (工事施工)	コンクリート打設	夏季休暇	約2日間	2年	34		高校敷地内	建設業協会 須坂支部
		建設技術実践 プロジェクト	侵入防止柵の移設	9月~12月	調整中	2年	17		臥竜公園	建設業協会 須坂支部
長野	長野高専	現場見学	施工現場(内容相談)	11月	1日	3年生	45名		県内	建設業協会 長野支部
		実務実習 (測量設計等)	現地での測量	11月	1日	3年生	45名		県内	測量設計業協会
		企業実習 (インターンシップ)	建設関係のインターン	7-9月 10月以降	5日間 4ヶ月	1-4年生 専攻1年生	数名		県内	県内企業
		行政職場体験	建設関係のインターン	7-9月 10月以降	5日間 4ヶ月	1-4年生 専攻1年生	数名		県内	長野県、長野市 等
		専門講習 (測量設計等)	実務者による講義	未定	別途 協議	5年生	数名		長野高専	測量設計業協会
		専門講習 (工事施工等)	実務者による講義	未定	別途 協議	4年生	40名		長野高専	建設業協会
		資格関係講習 (施工管理)	試験対策	7~8月	別途 協議	5年	数名		長野高専	建設業協会
		企業説明会	業界セミナー、仕事の楽しさ	10~12月	別途 協議	1-4年生	40名		長野高専	県内企業
		意見交換・交流等	女性技術者との交流	未定	未定	全学年	希望者		長野高専	建設業協会 女性部会

担当事務所	実施高校	項目	実施概要	時期(月)	期間	対象学年	予定人数(人)	参加実績(人)	場所	協力団体
長野県長野工業高等学校 (建築工学科)	長野県長野工業高等学校	現場見学	中～大規模の建築現場見学	11月下旬	半日	新1年新3年	40 40		北信地区	県建設業協会
		企業実習 (インターシップ)	企業実習	夏期休業中	1～3日	新2年	希望者		長野市内	県建設業協会 長野支部
		専門講習 (測量設計等)	積算実務講習	未定	3時間 ×2程度	新2年	40		校舎内	県建設業協会 長野支部
		専門講習 (工事施工等)	施工図講習	未定	3時間 ×2程度	新3年	40		校舎内	県建設業協会 長野支部
		一般講習 (全般)	業界セミナー	11月頃	1時間	新2年	40		校舎内	県建設業協会 長野支部
		資格関係講習 (施工管理)	2級施工管理技士学科	夏期休業中	3日間	新2・3年	希望者		長野市内	県建設業協会 長野支部
			住宅設計プランニングへの参画	通年	3時間 /回	新3年	希望者		校舎内・現場	池田建設(株)
		意見交換・交流等	女性技術者との交流	12月頃	2時間	1・2年	希望者		校舎内	県建設業協会 女性部会
長野県長野工業高等学校 (土木科)	長野県長野工業高等学校	現場見学	土木工事現場見学	通年	半日	全学年	各40名		北信地区	建設業協会 長野支部
		企業実習 (インターシップ)	企業実習	夏期休業中	1～3日	2年	希望者 約40名		北信地区	建設業協会 長野支部
		行政職場体験	職場体験	夏期休業中	1～3日	2年	希望者		県・市	長野県・長野市
		専門講習 (測量設計等)	丁張設置研修	6月	1日	3年	39		校内	建設業協会 長野支部
		専門講習 (測量設計等)	土質試験他研修	5月	1日	3年	39		校内	建設業協会 長野支部
		専門講習 (工事施工等)	配筋研修	10月	半日	2年	39		校内	長野県 鉄筋業協会
		資格関係講習 (施工管理)	2級土木施工管理講習	8月	3日 程度	2・3年	希望者		校内・市内	建設業協会 本部
		資格関係講習 (測量士補)	測量士補講習	4月	2日 程度	2・3年	希望者		校内・市内	測量設計業協会
		業界説明会	測量設計分野、施工分野、公務員分野	10～11月	1時間 /回	2年	39		校内	未定
		建設技術実践 プロジェクト	裾花川河川敷整備	5月～12月	3h /日	3年	約14名		校内・校外	長野県
		意見交換・交流 等	女性技術者との交流による入職促進	不定期	半日	全学年	希望者		校内・校外	建設業協会 女性部会
北信	中野立志館高校	現場見学		6月	半日	2年	20		北信管内	建設業協会 中高支部
		現場見学		10月	半日	3年	20		北信管内	建設業協会 中高支部
		実務実習 (測量設計等)	外業でのデータ取得から整理、活用まで一連の流れを体験	6～7月	計3日	3年	15		校内	測量設計業協会 北信支部
		行政職場体験	実務のジョブシャドウ	8月 (夏休み)	1～2日	2年	3		北信建設 事務所	
		資格関係講習 (施工管理)	2級の土木及び建築の施工管理1次試験対策	8～9月			20			建設業協会 中高支部
	下高井農林高校	現場見学		8月	半日	3年	20		飯山市内	建設業協会 飯山支部
		実技講習 (重機操作等)	除雪機械操作体験	8月	半日	2年	20		校内	建設業協会 飯山支部